

事業番号1

事業シート（概要説明書）

担当課名		総務課	予算事業名		消防団活動事業			
担当係名		地域防災室	上位施策 事業名					
シート作成責任者		日置 昭彦						
事業開始年度		不明	根拠法令		消防組織法			
実施方法		■直接実施						
		□業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者：						

事業番号 1

事業シート（概要説明書）

担当課名	総務課	予算事業名	消防団活動事業		
担当係名	地域防災室	上位施策 事業名			
シート作成責任者	日置 昭彦				
平成22年度 事業費内訳	団員報酬4,204千円、出動費用弁償6,000千円、消耗品費571千円、消防備品費933千円、その他198千円				
平成22年度 事業目標	火災発生時の出動・・・迅速に現場出動し被害を最小限に抑える。 啓発の実施・・・定期的に火災予防広報、水利点検を実施。 操法大会・・・ポンプ車操法の部において郡大会で第4分団優勝。県大会準優勝 (実績)				
過去3年度の 事業実績	活動指標名	単位	H19年度	H20年度	H21年度
	火災・防災出動件数	件	12	12	7
	訓練・大会等参加件数	件	32	23	24
	火災予防運動等における啓発件数	件	157	156	149
	町団又は他団体との調整会議等件数	件	25	23	19
過去事業の 自己評価	火災予防啓発活動により、町民の防火意識を喚起している。 また、火災消火活動においては、常備消防である広域消防が現地到着するまでの対応を行うほか、広域消防と連携して水利から離れた火災現場へ中継送水するなど、迅速な消火活動により被害を最小限に食い止めている。 さらに、普段からのポンプ操法訓練の積み重ねにより、近年では県大会でH20、H21優勝、H22準優勝するなど全体の消防技術力が向上している。				
来年度以降の 予定・目標	火災予防を最重点に、町民に対する啓発活動や水利点検・確保の活動を日常的に行っていく。また、迅速で的確な消火活動のためポンプ操法訓練を重ねるとともに、消防学校研修等により消防知識、技術の向上を図り、被害を最小限に抑え、無火災をめざす。このほか、大規模災害に備えた広域的な消防・防災体制連携のための演習を行っていく。				
比較参考値 (他自治体での類似 事業の例など)	湯梨浜町：消防団10団、団員定数193人（H22.3.31人口17,739人、面積77.95km ² ） 三朝町：消防団23団、団員定数366人（H22.3.31人口7,357人、面積233.46km ² ） 琴浦町：消防団10団、団員定数163人（H22.3.31人口○19,376人、面積139.89km ² ）				
特記事項 (事業の沿革等)	旧北条町：消防団2団、団員定数30人（H17.3.31人口7,947人、面積20.92km ² ） 旧大栄町：消防団3団、団員定数70人（H17.3.31人口8,907人、面積36.23km ² ） H17.10.1合併時に消防団をそのまま新町に引き継いだもの。				